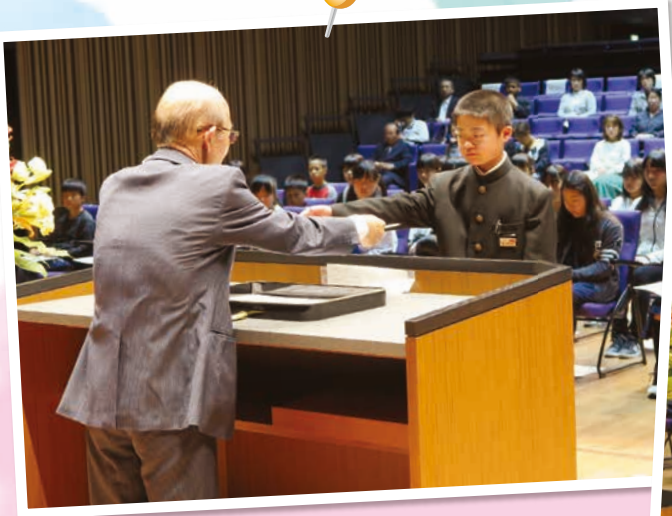
武豊町社会福祉協議会が地域の福祉情報をお届けします

わたしたちは、地域の人々のつながりを大切にし、一人ひとりの「ふだんの　くらしの　しあわせ」をともに追求します

たけとよのふくし

第144号
令和元年6月1日号



【写真】知多郡社会福祉協議会優良児童等表彰式の様子
※詳細はP5をご覧ください。

主な内容

❷ 武豊町社会福祉協議会予算概要について
❸ 武豊町社会福祉協議会事業内容について
❹ ここちゃんリポート
●NPO法人 ほっとスマイル 放課後等デイサービス ほっぷ
●知多郡社会福祉協議会優良児童等表彰式
❺ ●「自助具の製作活動」紹介
●第7回老人クラブ連合会チャリティーカラオケ発表会
❻ ◆「地域の宝物」紹介
◆地域包括支援センターコーナー
❼ 車いす・福祉車両の貸出し・行事予定・寄付御礼
❽ 参加者募集 青少年等サマーボランティアスクールについて

ここちゃん　武豊町社会福祉協議会マスコットキャラクター

http://www.taketoyo-shakyo.com 武豊社協 検索

この広報誌は、みなさまから寄せられた社会福祉協議会費を財源に作成しています。

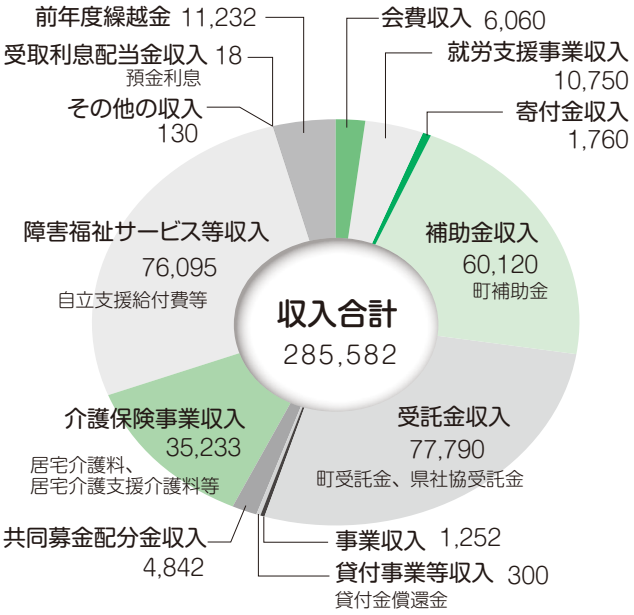
編集発行：社会福祉法人武豊町社会福祉協議会　武豊町字長尾山２番地　電話 0569-73-3104　FAX 0569-73-8377

武豊町社会福祉協議会の予算概要

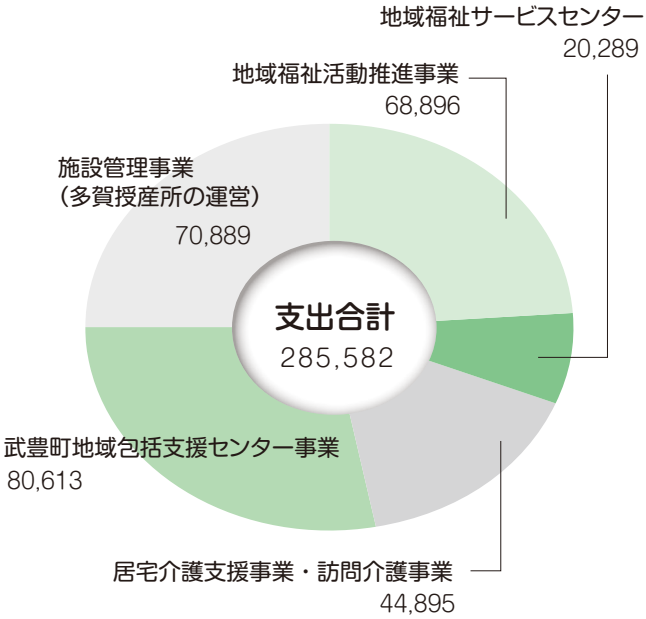
令和元年度武豊町社会福祉協議会事業計画及び予算が社会福祉協議会理事会・評議員会で承認されました。

社会福祉協議会予算概要（単位：千円）

【収入の部】



【支出の部】



武豊町社会福祉協議会の理念

わたしたちは　地域の人々のつながりを大切にし　一人ひとりの
「ふだんの　くらしの　しあわせ」を　ともに追求します

武豊町社会福祉協議会の使命

市区町村社会福祉協議会は、地域福祉を推進する中核的な団体として、
誰もが安心して暮らすことができる福祉のまちづくりを推進することを使命とする。

〈令和元年度基本方針〉

少子・高齢化の進行に加え人口減少の時代や人生100年時代を迎え、また働き方の多様化に伴い、家族関係・ライフステージ・地域社会のあり方も大きく変わってきています。その中で、孤独死や自殺、引きこもりなど社会的孤立の問題、生活困窮や低所得の問題、虐待や悪質商法などの権利擁護の問題など、地域社会が抱える福祉・地域生活課題は、複雑・多様化し家族や公的制度だけでは対応が難しくなってきています。

こうした中で、誰もが支え合う地域共生社会の実現に向けて、身近な地域での住民相互のつながり、支え合いを前提とした地域課題解決の体制づくり、様々な関係機関が連携していく総合的な相談体制の構築等ついて、社会福祉協議会の役割が期待されています。

武豊町社会福祉協議会では、第2次地域福祉計画で示されている地域生活課題の解決に向け、支え合いの地域づくり、包括的相談支援体制の構築を目指します。そのために、地域での交流や福祉啓発の場を設けるなど住民への福祉の理解と関心を高めていくとともに、支え合い体制づくり事業の中で自治会と連携・協働しながら、地域福祉活動の活性化を推進します。制度の狭間や生活にかかわる複合的な課題を抱える世帯などに対し、適切な福祉サービスなどの支援に結びつけることができるように、総合的な相談体制の充実を図ります。

「地域共生社会」とは

制度・分野ごとの『縦割り』や「支え手」「受け手」という関係を超えて、地域住民や地域の多様な主体が『我が事』として参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えて『丸ごと』つながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく社会

武豊町社協の活動内容を紹介します

社会福祉協議会は、「福祉でまちづくり」を進めていくために、住民の皆様からの会費や共同募金の配分金、寄付金などの財源の他、行政からの補助金・委託金の公費によって運営されています。

地域福祉活動推進事業①

- 支え合い体制づくり事業
  住民懇談会、おとなりカフェ
- 生活支援体制整備事業
- 生活支援サービス事業
  配食サービス、移送サービス、見守り隊活動など
- 福祉団体、ボランティア団体活動支援
- 当事者等支援事業
  リフレッシュカフェ、ほっとCafé、ひきこもりの居場所、ふれあい昼食会、ジュニアリーダー育成事業など

地域福祉活動推進事業②

- 福祉教育推進事業
  福祉まつり、福祉映画会、福祉実践教室、青少年サマーボランティアスクールなど
- 福祉車両等貸出事業
- 緊急・災害時支援体制推進事業
  災害ボランティアコーディネーターの養成、災害ボランティアセンター設置・運営訓練など

地域福祉活動推進事業③

- 広報事業
  「たけとよのふくし」の発行
  ホームページでの情報提供など
- ボランティアセンターの運営
  ボランティア相談、ボランティア活動支援のコーディネート、ボランティア活動保険の加入促進事業など
- ボランティア講座の開催

地域福祉サービスセンター事業

- 福祉の総合相談支援事業
  福祉サービスの手続支援や代行申請を実施
  ひきこもり専門相談の実施（ここちゃんサポート相談）
  消費者被害予防啓発や権利擁護サポーター講座など
- 障がい相談支援センター事業
  障害福祉サービス利用のための計画等作成
- 日常生活自立支援事業
  福祉サービスの利用支援、日常的な金銭管理の支援
- 資金貸付事業
- フードバンク活用食料支援事業

武豊町地域包括支援センター事業

- 一般介護予防事業
  65歳以上の方を対象とした
  憩いのサロンや介護予防教室など
- 介護予防ケアマネジメント事業
- 包括的支援事業
  総合相談、ケアマネジャーの支援や認知症総合支援事業（認知症初期集中支援推進事業、認知症地域支援・ケア向上事業）、地域ケア会議推進事業
- 包括的支援事業（任意事業）
  認知症サポーター養成講座や家庭介護教室等の家庭介護支援、認知症迷い人SOS情報ネットワーク事業

居宅介護支援事業・訪問介護事業

- ケアマネジャーによるケアプランの作成（居宅介護支援）
- ホームヘルパーによる介護や日常生活上の支援
  （訪問介護・障害者居宅介護など）

施設管理事業（多賀授産所の運営）

- 指定管理者制度により武豊町から指名を受け、障害福祉サービスセンター多賀授産所を運営

ここちゃんリポート

「放課後等デイサービス　ほっぷ」へ行ってきました！

「放課後等デイサービス　ほっぷ」は、一人一人の課題に集団での遊びや各種取り組み等を通して、得意な事や好きな事を見つけていきながら本人の長所や社会性を育んでもらえるよう取り組まれている障がい児通所支援事業所です。

主な取り組み内容は、学校の宿題・自立課題の他、週替わりでお買い物・おやつ作り・全体活動を行っています。また、学校がお休みの日には、プールや昼食作り、外食やお出かけ等も行っています。

取材の日は、お買い物の週でした。決められた金額の範囲内で自分が食べたいお菓子を買い物できるよう活動されていました。買い物をする中でも、自分の財布から計算してお菓子を選ぶこと、店員さんと上手に会話しながら支払いするなど今後、生活していくうえで必要な社会性やスキルを一緒に実践しながら身につけてもらえるよう支援されていました。

代表の小林さんは、「ほっぷでは、宿題や自立課題、各種取り組みを行う時間を設けています。それは、社会に出るとやらなければならないことがあると学んでもらうこと、そしてやればできるという自信を同時に付けてもらうためです。」

また、「スタッフも利用者の皆様も、笑顔のあふれる事業所になれるよう頑張っています」とお話しされていました。

近所のお店にて
お買い物の練習

庭でのボール遊び

〈PR〉
専門的な知識を持つスタッフが常駐し、きめ細かな対応を行っています。

■問合せ先
特定非営利活動法人　ほっとスマイル
住所：〒470-2385 武豊町北中根2丁目18番地5　TEL：0569-89-2809

令和元年度知多郡社会福祉協議会優良児童等表彰式

毎年、5月5日「子どもの日」から1週間が児童福祉週間と定められています。児童福祉思想の普及と高揚を図るため、知多郡社会福祉協議会では、優良児童等の表彰を行っています。

今年は5月8日（水）に、阿久比町のアグピアホールで表彰式が行われ、町内小中学校から推薦された児童・生徒、社会福祉協議会から推薦された子ども会が表彰されました。
（敬称略）

■ 知多郡社会福祉協議会長表彰優良児童・生徒

（武豊小）森田　爽裕　（もりた　さやひろ）
（衣浦小）渡瀬　天子　（わたせ　あまね）
（富貴小）山下　杏奈　（やました　あんな）
（緑丘小）丸山　修英　（まるやま　しゅうえい）
（武豊中）羽場　日那乃（はば　ひなの）
（富貴中）亀井　純太朗（かめい　じゅんたろう）

■ 知多郡町村会長表彰 優良子ども会

上ケ子ども会

自助具の製作活動のご紹介 ～ボランティアグループ「自助具たけとよ」～

みなさん**「自助具」**をご存じですか?

「自助具」とは、障がいや高齢で身体が不自由な人が、日常生活をより容易に、より便利に**「自分でできる」ように工夫した道具**です。しかし、「どのような物があるの?」「どこに頼んだらいいの?」等十分に知られていないのが現状です。

この「自助具」をもっと身近に活用してほしい…という思いから、平成21年に「自助具たけとよ」というボランティアグループが発足されました。

「自助具たけとよ」のみなさんは、一人ひとりの障がいに合わせた道具を製作するため、直接使われる方のご自宅に訪問し、ご本人の想い・身体的状況・生活環境等を自分達の目で確認をし、製作をされます。「その道具を使って自分でできる!という喜びを味わっていただきたい。」とグループのみなさんが同じ想いで活動をされています。

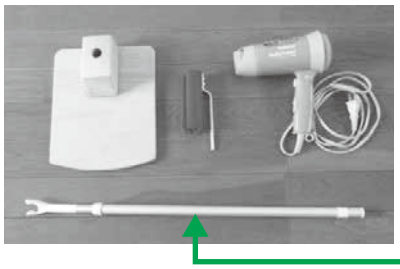
今までに多くの自助具を製作されていますが、その中の1つをご紹介します。

ヘアードライヤー用スタンド製作

武豊町在住のIさん(女性)は脳梗塞を患い、その障害により片麻痺となったため右手が使えません。髪を乾かす時に、本人は左手にドライヤーを持ち、風を当てるだけで髪を乾かしているため、必要以上に時間がかかります。

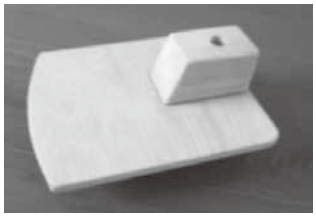
ドライヤーを固定するスタンドがあれば、左手で髪を梳きながら、全体に風を当てることができるので今まで以上に早く乾かすことができます。また、ドライヤーを持たなくてもよいので腕が疲れなくなります。

全部品



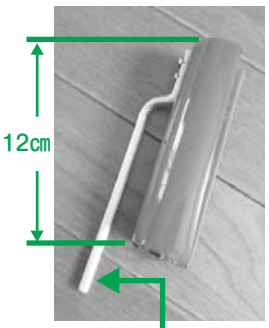
シャフト（アルミパイプ）
収縮　62㎝～105㎝
市販フローリングワイパーのシャフト（φ19）を活用

台座



板（ベニヤ合板）	幅	20㎝
	長さ	25㎝
	厚み	1.2㎝
シャフト立て部（角材）	幅	5.5㎝
	高さ	5.5㎝
	長さ	10㎝
	穴	φ20× 深さ4㎝

持ち手受け治具



アクリル樹脂板
2t×幅10㎝×高さ12㎝
加熱して柔らかくなった板を持ち手の形状(楕円形)に合わせ曲げる(厚み3㎝×幅3.6㎝)

φ6×長さ15㎝のアルミ棒を写真の様に曲げてM3のボルトで樹脂と固定する

アルミ棒をシャフトの先端穴に差し込み取り付けする

ドライヤーと受け治具をセットした

冶具をグリップに嵌め込みセット

ドライヤースタンド組み付け台にアルミシャフトを差し込み受け治具をシャフトにセット
スタンドは受け治具・シャフト・台の3パーツで構成し分割は可能

スタンドにドライヤーを取り付けた

高さは65㎝～105㎝迄調整出来る

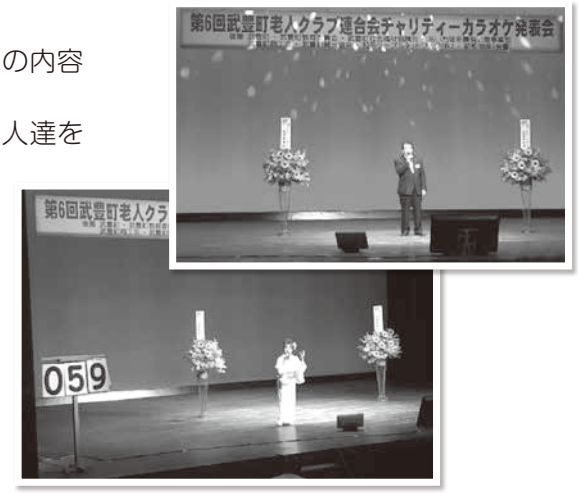
（このスタンドが有れば片麻痺だけでなく何らかの障害により手でドライヤーを持てない人も利用すれば便利です。）

老人クラブ連合会によるチャリティーカラオケ発表会を開催します☆

皆様にご協力をいただき、今年で第7回目の開催を迎えます。

今年も会員約100名の他、ゲストをお呼びする等、盛りだくさんの内容でお届けします。

今年は土曜日開催となるため、ぜひお孫さん、お子さん、ご友人達をお誘いし、一緒に応援参加してください。



【開催日】

☆日時：令和元年6月29日(土) 開場：9時10分　開演：9時30分
☆場所：武豊町民会館ゆめたろうプラザ(輝きホール)

【特典】

☆先着100名様の方に昼食引換券をプレゼントします。
（正面玄関にてご案内をしております）
☆最後までご鑑賞いただいた方は、豪華賞品が当たるくじ引きに参加できます。

地域の宝物紹介 第五回

「毎朝の体操で健康づくり（鹿狩池公園朝の体操会）」

このコーナーでは毎回「地域の宝物」と題して、地域福祉を支える居場所やサービス、人材等の紹介をしています。

武豊の北部にある鹿狩池公園では、近くの住民がラジオ体操などで健康づくりを行っています。約9年前に4人で始め、今では約15人が集まります。雨の日を除けば一年中休みなく行っています。

同体操会は2010年（平成22年）春、岩瀬菊枝さんら4名が、朝の散歩の延長で始めました。口コミや、散歩で公園を通る人に声をかけるなどで徐々に増えていきました。参加者は70代が中心で、約3分の1が男性です。「鹿狩池公園朝の体操会」という名前はありますが、いつでも誰でも気軽に参加することができます。

6時30分になると円を作り、ラジオから流れる音楽に合わせて伸び伸びと体を動かしています。その後は、池田稔さん、畠烈さんのかけ声で、ストレッチや筋トレを、皆で声を出しながら20分ほど行います。

体操後、一部の有志は、近隣の喫茶店で談笑するなど、体操以外のつながりも生まれています。

参加者からは「顔見知りが出来た」「食事がおいしくなった」などの感想を聞かせてくれました。

発起人の岩瀬さんは「皆で一緒に体操することで元気になり、続けることもできる。毎朝行っているので気軽に参加してほしい」と、思いを話してくれました。

社会福祉協議会では「地域で気軽に体操や集いの場所をつくりたいな」といった思いを応援しています。
このような思いをお持ちの方や、また「他にも地域で、こんな活動を行っているよ。といった情報がありましたらお気軽に社会福祉協議会までお寄せください。

連絡先：武豊町社会福祉協議会　生活支援コーディネーター　石野　靖
☎ 0569-73-3104

鹿狩池公園朝の体操会

開催日時　毎日（雨天以外）6時30分 ～ 7時

場　所　鹿狩池公園（武豊町平井1丁目59-2）

参加費　無料

地域包括支援センターコーナー

ご協力ください

生活元気度調査票

今年度4月1日現在70歳の約700名の方を対象に、5月中旬に「生活元気度調査票」（基本チェックリスト）を送付しています。

これは、自分の生活や健康状態を振り返り、心身の機能で衰えているところがないかどうかをチェックします。生活機能の低下のおそれがないか早期に把握し、介護予防へつなげることにより、状態悪化を防ぐための調査です。

それぞれの質問は、ご本人の心身状況を把握する上で必要です。対象の方は、ぜひチェックし、地域包括支援センターへ返送してください。結果は、後日郵送等にてお知らせします。

令和元年度　生活元気度調査票

玉置 A-60 / 0001189356

住所：		※ご記入ください 電話：	
フリガナ 氏名：	様	生年月日：	昭和　年　月　日

あてはまるもの一つに○をつけ、（　　）内は記入をお願いします。

ア	現在の体調は？	①よい　②まあまよい　③ふつう　④あまりよくない　⑤よくない
イ	日頃やっていることは？（あてはまるものすべてに○）	①仕事　②習いごと・サロン参加など　③ボランティア　④畑・庭仕事　⑤特になし　⑥その他（　　）
ウ	何人でお暮しですか？	①一人暮らし　②同居・同敷地（自分を含め　　人）

No.	質問事項	回答(いずれかに○)	
1	バスや電車で１人で外出していますか	0.はい	1.いいえ
2	日用品の買い物をしていますか	0.はい	1.いいえ
3	預貯金の出し入れをしていますか	0.はい	1.いいえ
4	友人の家を訪ねていますか	0.はい	1.いいえ
5	家族や友人の相談にのっていますか	0.はい	1.いいえ
6	階段を手すりや壁をつたわらずに昇っていますか	0.はい	1.いいえ
7	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	0.はい	1.いいえ
8	15分位続けて歩いていますか	0.はい	1.いいえ
9	この１年間に転んだことがありますか	1.はい	0.いいえ
10	転倒に対する不安は大きいですか	1.はい	0.いいえ
11	６ヶ月間で２～３kg以上の体重減少はありましたか	1.はい	0.いいえ
12	身長体重をご記入ください	身長(　　)cm	体重(　　)kg
13	半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	1.はい	0.いいえ
14	お茶や汁物等でむせることがありますか	1.はい	0.いいえ
15	口の渇きが気になりますか	1.はい	0.いいえ
16	週に１回以上は外出していますか	0.はい	1.いいえ
17	昨年と比べて外出の回数が減っていますか	1.はい	0.いいえ
18	周りの人から「いつも同じ事を聞く」などの物忘れがあると言われますか	1.はい	0.いいえ
19	自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか	0.はい	1.いいえ
20	今日が何月何日かわからない時がありますか	1.はい	0.いいえ
21	(ここ２週間)毎日の生活に充実感がない	1.はい	0.いいえ
22	(ここ２週間)これまで楽しんでいたことが楽しめなくなった	1.はい	0.いいえ
23	(ここ２週間)以前は楽にできたことが今ではおっくうに感じられる	1.はい	0.いいえ
24	(ここ２週間)自分が役に立つ人間だと思えない	1.はい	0.いいえ
25	(ここ２週間)わけもなく疲れたような感じがする	1.はい	0.いいえ

事務欄	郵送・訪問・電話・来庁	非　関係　認1　うつ2	計10　運3　閉2　口2	

武豊町地域包括支援センター

■お問い合わせ・ご相談は「地域包括支援センター」へ
電話：74−3305

車いすの貸出し

一時的に車いすが必要なときにご利用ください

通院や外出の際、一時的に車いすの利用が必要になった場合に社会福祉協議会が保有する車いすを短期間に限りお貸しします。

対　象　町内に在住の方

貸出期間　15日以内

保証金　1,000円　※保証金は返却の際に全額返金

福祉車両の貸出し

車いすに乗ったまま乗降が可能です

車椅子に乗ったまま乗降できるスロープ付きの車両です。病院への通院やお出かけが気軽にできる便利な車です。

対　象　町内に在住で車いす利用をする方及び介助する方

貸出期間　原則1日
※旅行の場合は3日以内で貸出可能です。

貸出上限　原則週1回

利用料　無料
※ただし、消費した燃料を補充して返却をしてください。

貸出車両　スズキ　エブリィ
※車いす利用者、運転手含め最大4名乗車できます。

手続方法　運転者の免許証を持参の上、社会福祉協議会窓口へお越しください。利用予約は、電話でも可能です。予約は貸出日の2か月前の同日から可能です。

注　意　利用中の事故等に伴う損害賠償、修理の費用は、ご利用者様負担となります。

武豊町社会福祉協議会行事等の予定

6月　2019 JUNE

1日	手話奉仕員養成講座～基礎編～（8･15･22･29日） ほっとCafé（6･8･12･15･20･22･27日）
	6月でほっとCaféは4周年を迎えます。 6月15日（土）･20日（木）は、 4周年を記念してプレゼントを用意しています！
6日	体操サロン･玉貫老人憩いの家（20日） 体操サロン･下門区公民館（13･20･27日） 体操サロン･富貴公民館（13･20･27日）
9日	おいでぁ三井家「おとなりカフェ 上ヶ」
10日	いこいこ笠松「おとなりカフェ 笠松」（24日）
11日	ここちゃんサポート相談（ひきこもり･不登校の専門相談）
12日	家庭介護者のためのハートフルケアセミナー（13日）
14日	リフレッシュカフェ
15日	ひきこもり･不登校の居場所開所
16日	消費者被害予防の為の啓発講座（富貴地区敬老会）
25日	評議員会･理事会
29日	老人クラブ連合会チャリティーカラオケ発表会
30日	赤い羽根共同募金配分事業武豊町地域活動支援事業助成金公開プレゼンテーション
30日	防災リーダーフォローアップ講座「3･11を学びに変える」

7月　2019 JULY

2日	第29回武豊町民ふれあいチャリティーゴルフ大会
3日	ふれあい昼食会
4日	体操サロン･玉貫老人憩いの家（18日） 体操サロン･下門区公民館（11･18･25日） 体操サロン･富貴公民館（11･18･25日） ほっとCafé（6･11･13･18･20･25･27日）
6日	手話奉仕員養成講座～基礎編～（13･20･27日）
8日	いこいこ笠松「おとなりカフェ 笠松」（22日）
9日	ここちゃんサポート相談（ひきこもり･不登校の専門相談）
12日	リフレッシュカフェ
14日	おとなりカフェ馬場 おいでぁ三井家「おとなりカフェ 上ヶ」
20日	ひきこもり･不登校の居場所開所
24日	消費者被害予防のための啓発講座（上ケサロン）

〈ご案内〉次回の「たけとよのふくし」は8月1日発行のため、今回の行事予定掲載は7月31日までとなります。

寄付御礼

社会福祉のためにたくさんの「まごころ」が寄せられました。深くお礼申し上げます。

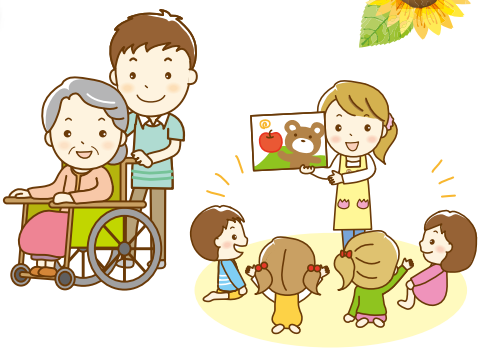
皆様からいただいた寄付金・寄贈品は、寄付された方の希望される使途を尊重させていただきますとともに、社会福祉のため有効に活用させていただきます。

平成31年4月1日～令和元年5月20日まで（敬称略）

寄付者	寄付金・寄贈品
匿名	29,830円
匿名	缶ジュース コーンスープ
匿名	9,500円
匿名	59,939円

寄付者	寄付金
武豊町山野草友の会	5,000円
匿名	10,000円
匿名	11,700円
匿名	3,197円
匿名	1,442円
ここちゃんたこ焼き隊	21,000円

青少年等サマーボランティアスクール参加者募集!!



武豊町に住んでいるみなさん、武豊町にある施設や保育園などでボランティア体験をしてみませんか?

保育園で子どもたちと遊んだり、施設などでお年寄りの方や障がいがある方と交流したり、普段体験することができないことや学ぶことがたくさんできます。

「ボランティアをしてみたい!」「将来保育士になりたい!」などと思っている方、ぜひこの夏休みを利用して体験してみましょう!!

募集期間	令和元年6月10日（月）から7月5日（金）まで
体験期間	令和元年8月19日（月）～8月31日（土）までの13日間
対 象 者	武豊町在住の10代～30代の方 ※町内の中学校・高等学校の生徒の方々には、学校を通してご案内をさせていただきます。

※参加希望の方々には、ボランティア体験に行く前の心構え・注意点等をお伝えするため、事前研修会を開催しています。今年度は、8月8日（木）13時からゆめたろうプラザで行います。ぜひご参加ください。参加できない場合は、ご相談ください。

体験日程等の詳細「日程表・申込書」は、6月10日（月）から社会福祉協議会事務所にて配布、または社協ホームページからダウンロードできます。（http://www.taketoyo-shakyo.com/）
※日程表の内容等を必ずご確認いただき、ご応募ください。

平成30年度青少年等サマーボランティアスクールの様子

【市場サロン体験の様子】

【保育園体験の様子】

【手話体験の様子】

●活動保険について

参加申込みいただいた方には、保険（ボランティア活動保険）を社会福祉協議会負担で加入いたします。

①傷害補償

事故例
・ボランティア活動中にケガをした
・ボランティア活動からの帰宅途中に自転車で転んでケガをした　等

②賠償責任保障

事故例
・ボランティア活動中に施設のお皿を割ってしまった
・ボランティア活動中に誤って車いすから利用者を落としてしまいケガをさせてしまった　等

【問合せ・申込み先】

社会福祉法人 武豊町社会福祉協議会

〒470-2392　武豊町字長尾山2番地（役場敷地内　思いやりセンター1階）
窓口対応：月～金（土日祝日はお休み）8：30～17：15
電話番号：0569-73-3104　　アドレス：info@taketoyo-shakyo.com